

向陽だより

☆☆☆ チャレンジ目標 ☆☆☆
「レベルアップ話す力聴く力」
「ぼかぼかあいさつ・ふわふわ言葉」
「正しい姿勢 ゲーピタピン」



卒業に向けて!

「一月はいく 二月は逃げる 三月は去る」とよく言われますが、その言葉のとおり、3学期が始まったかと思ったら、あっという間に2月が過ぎようとしています。

卒業式まであと1ヶ月となりました。6年生は卒業に向けて、学習のまとめや卒業文集作り、「6年生を送る会」での発表など、忙しいながらも充実した日々を送っています。在校生が6年生と一緒に過ごす時間もあとわずかです。登校班や縦割り班でお世話になったこと、休み時間一緒に遊んだことなど6年生との思い出は尽きることはないでしょう。あと1ヶ月。子どもたちにとって有意義な時間となるよう私たちも見守っていきたいと思います。



節分の日、児童委員会が鬼となり、鬼ごっこをして楽しみました。

令和5年度の入学児童は3人です。

1月31日(火)、仮入学がありました。当日は、4年生による読み聞かせを聞いたり、1年生と昔遊びを通してふれあいを深めたりしました。その後5年生と一緒に交通安全教室を受けました。

4月に元気な姿でご入学されることを心待ちにしております。



- 1日(水) お話宅急便 6年生を送る会
地区子ども会 職員会議
集団下校の会
- 3日(金) マーチング
- 6日(月) ALT 来校
- 7日(火) ICT 支援員来校
- 8日(水) ぐるブック 校内研修会
- 9日(木) 深川中学校卒業式
- 13日(月) ALT 来校

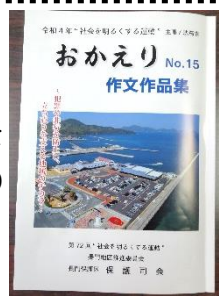
- 14日(火) 5時間授業 卒業式予行
ICT 支援員来校
- 15日(水) 安全点検 ベルマークの日
- 16日(木) 6年給食終了 卒業式準備
- 17日(金) 卒業証書授与式
- 20日(月) 深川中仮入学 ALT 来校
4時間授業 学年末個人懇談
- 21日(火) (祝) 春分の日
- 22日(水) ぐるブック 職員会議
- 23日(木) 給食終了(1~5年)
5時間授業
- 24日(金) 修了式 大掃除
- 30日(木) 離任式



～第12回社会を明るくする運動～

「社会を明るくする運動」の作文作品集に掲載された6年君の作品を紹介します。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。



平和への第一歩

六年

ぼくは今まで犯罪や非行について考えたことがありませんでした。しかし、今回の「社会を明るくする運動」の作文を書くことになり、自分なりに考えたことを書いてみたいと思います。

ぼくは実際に身近で犯罪や非行を見たことがありませんが、ニュースで全国の事件を見ることがあります。それを見ると怖いと思ったり、絶対にまねをしたくないなと思ったりします。

ぼくの通っている学校では、「ふわふわ言葉」と「目を見て立ち止まって、大きな声であいさつ」をするというめあてがあります。

「ふわふわ言葉」というのは、人が聞いて元気が出るようなやさしい言葉をかけることをいいます。ぼくは学校で「ありがとう」「おはよう」などのふわふわ言葉をかけています。すると、相手からもふわふわ言葉のあいさつが返ってきます。とても気持ちがいいです。

そして、もう一つの「目を見て立ち止まって、大きな声であいさつ」ですが、ぼくの家の近所には高齢者が多いので、出会ったときにはなるべく大きな声で聞こえるようにあいさつをすることを心がけています。あいさつをして返事が返ってくる感じがします。

このようにあいさつは人と人をつないでいく大切な明るい社会の第一歩となるのではないかと思います。

あとは、家庭での家族の会話も大事なことです。ぼくの家では常にみんながリビングについて、その日の出来事を



話したりテレビを見て大笑いしたり、大声で歌ったり踊ったり、いつもにぎやかです。

一人で部屋に閉じこもっていると携帯やゲームをしてりして孤独な時間が長くなり、会話をしなくなる人が増えてくると思います。今は一人一台は携帯を持っている時代です。そのためSNSで知り合い殺害してしまうという悲しい被害も耳にします。

絶対に一人になってはダメだと思います。例えば、たくさんいなくてもいいので一緒にいて楽しい友達をもつことも大事だと思います。そして、嫌なことは嫌、ダメなことはダメとしっかり自分の意見をお互いに言い合える友達も大事だし、自分もそうになりたいです。

思っていることを口に出さずに溜めてしまうとストレスになり、その発散が犯罪、非行につながってしまうと思うからです。

身近で少しおかしな行動かなと思ったら、目つきが悪かったり、何かおかしいなとか元気がない人だと感じたら警察に連絡することも、その人本人も助け、周囲の人達のためにもなる大事な行動だと思います。

このことから、少しでも犯罪や非行をなくすために、いい友達をつくって、会話をたくさんしたりしてストレスが溜まらないようにすれば、犯罪や非行をする人が減るのではないかと思います。そうすると、社会が明るくなると思います。